

(五)	虚構自構る能か	(四)	(二)	(一)
a 而性	構覚でこにつ をしあとししては 産つるでそ不			困難を人間の力で解決するための科学技術が問題を作り出し、その技術的 な解決へと人間を駆り立てる。技術では扱えない難題さえ生まれ出す。
b 救濟	しもとそこ不可 続かれに可能で 新露ま是であ けた呈非であ るなし信と			科学技術は行為の妥当性に囚われないために新たな可能性を次々に切り 拓き、その行為に関する倫理の基準を新たに問う必要を生じさせる。
c 余儀	を難判じ判断た え題判ら断行 なに断れす為 く対基れてへを な処準いキ科 すのた領学 たる虚倫域技 こた構理が術 とめ性が広が とのを虛が可			行為に関する判断を最終的に決定する基準を支えるはずの概念自 体が確固たるものであり、実際その判断は時代とともに変動していくが、

第二問

(三)	(二)	(一)		
		エ	イ	ア
光源氏の上うに、性慾りまく多くの異性に深く恋慕の情を寄せる人。	右近が、光源氏と玉髪の仲について、どんなことがあつたのかと思つてゐる。	あなたを慕わなーーことがあろうか、いやない	どうして申し上げることができるようかいやでござい	いいかげんなものではなーけれど

国語

東京大学 (前期・理科) 3/3

第三問

(三)	(二)	(一)		
		a	b	c
		虎よりも靈妙な力がある	空を漂う雲が必要であり	猫に雲と名付ける方がよい
立派な猫でも猫に変わらないが、あやしい名前を考えても意味がない。	どんなに堅固な塙も穴をあける鼠をどうしようもない。			